



# 進行の早い 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

平成 30 年 5 月 9 日  
富山県感染症情報センター  
(直 0766-56-5431)  
(直 0766-56-8142)

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 18 週分・4 月 30 日～5 月 6 日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主に A 群溶血性レンサ球菌により引き起こされる感染症です。この菌による一般的な疾患は咽頭炎であり、その多くは小児が罹患します (A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎)。一方、劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、傷口などから、通常は細菌が存在しない組織 (血液、筋肉など) に本菌が侵入し、急激に症状が進行する重篤な疾患です。皮膚や筋肉の壊死が急速に進んでいくことから、本菌は、メディアなどで「人食いバクテリア」といった取り上げ方をされることがあります。

全国の患者報告数は近年増加傾向にあり、平成 29 年は 588 人、平成 30 年は 275 人 (第 17 週現在) が報告されています (図)。県内でも同様の傾向で、最近では年 10 人前後が報告され、今年には既に 11 人が報告されています。2015～2017 年は、全国 47 都道府県から報告があり、人口 10 万当たりの患者報告数が 2 を超えた県は、鳥取県 (2.74)、富山県 (2.58)、滋賀県 (2.53)、佐賀県 (2.36) でした (全国平均 1.17)。患者は 30 歳以上の大人に多く、60 歳以上が約 70% を占めています。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、基礎疾患を持っていないにもかかわらず、突然発病する症例が散見されます。初期症状としては、発熱や悪寒などの風邪様の症状、四肢の疼痛や腫脹、創部の発赤などが見られます。発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的で、筋肉周辺組織の壊死を起こし、血圧低下や多臓器不全からショック状態に陥り、発病後数十時間で死に至ることも少なくありません。約 30% が死亡しており、きわめて致死率の高い感染症です。

早期診断・早期治療が治癒率を高めます。傷を清潔に保ち、創部の発赤や腫脹、痛み、発熱など、感染の兆候が見られた場合には、直ちに医療機関を受診してください。

### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 1 件 (60 歳代、男性)

五類感染症 アメーバ赤痢 1 件 (70 歳代、男性、腸管アメーバ症)

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件 (60 歳代、男性)

侵襲性肺炎球菌感染症 3 件 (①第 17 週診断分：80 歳代、女性

②70 歳代、男性 ③70 歳代、女性)

梅毒 1 件 (第 16 週診断分：20 歳代、男性、早期顕症梅毒 I 期)

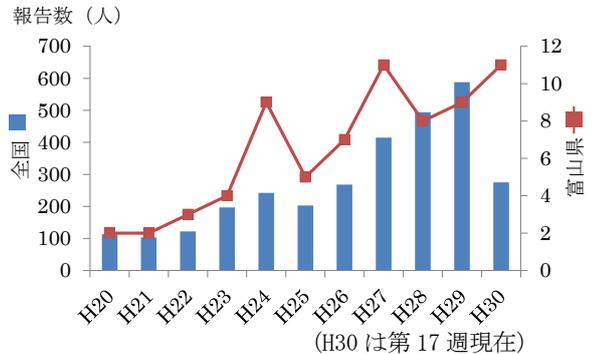
### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数		
順位	疾病名	今週	先週	増減
1 位	感染性胃腸炎	4.07	5.38	↓
2 位	インフルエンザ	1.08	1.56	↓
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.07	2.24	↓
4 位	咽頭結膜熱	0.48	0.48	→
5 位	伝染性紅斑	0.24	0.28	↓
	突発性発しん	0.24	0.52	↓

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます

アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

図 劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者報告数



○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第18週 平成30年4月30日～平成30年5月6日）

分類	疾患	今週報告分（第18週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核				1		1	3	6	24	7	31	71
四類感染症	E型肝炎							1					1
	A型肝炎											3	3
	つつが虫病											1	1
	レジオネラ症							1		2		14	17
五類感染症	アメーバ赤痢				1		1				1		1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									1		4	5
	急性脳炎							1					1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							3		3	2	3	11
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1	2		1		1	4
	侵襲性肺炎球菌感染症		1			1	2	2	2	2	3	11	20
	水痘（入院例）											1	1
	梅毒											5	5
	播種性クリプトコックス症											2	2
	百日咳											1	1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	12 1.71		6 0.46	10 1.43	24 1.50	52 1.08	2,206	1,824	3,467	2,426	5,322
RSウイルス感染症		2 0.50				1 0.10	3 0.10	31	20	42	21	163	277
咽頭結膜熱		4 1.00	3 1.00	3 0.38	1 0.25	3 0.30	14 0.48	109	43	135	12	181	480
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		9 2.25		7 0.88	3 0.75	12 1.20	31 1.07	71	53	296	116	362	898
感染性胃腸炎		29 7.25	7 2.33	17 2.13	5 1.25	60 6.00	118 4.07	494	318	546	98	1,196	2,652
水痘				1 0.13	1 0.25	3 0.30	5 0.17	6	3	49	37	52	147
手足口病				1 0.13		1 0.10	2 0.07	1	8	19	10	76	114
伝染性紅斑		1 0.25	1 0.33	1 0.13	2 0.50	2 0.20	7 0.24	3	1	37	19	9	69
突発性発しん		3 0.75		2 0.25		2 0.20	7 0.24	25	18	75	19	49	186
ヘルパンギーナ								1		1	1		3
流行性耳下腺炎								1	5	7		9	22
急性出血性結膜炎											5		5
流行性角結膜炎								1	11	3	1	2	18
細菌性髄膜炎												3	3
マイコプラズマ肺炎									1	4	3	7	15
感染性胃腸炎（ロタウイルス）								3		2	1	6	12
インフルエンザによる入院患者（*）					2		2	51	55	39	148	93	386

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週(9月4日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

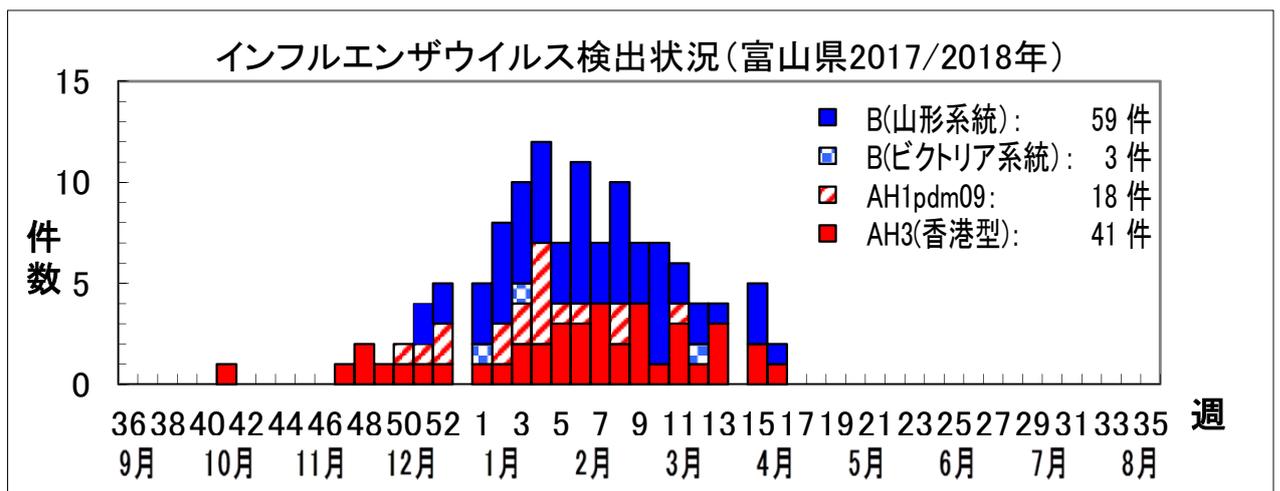
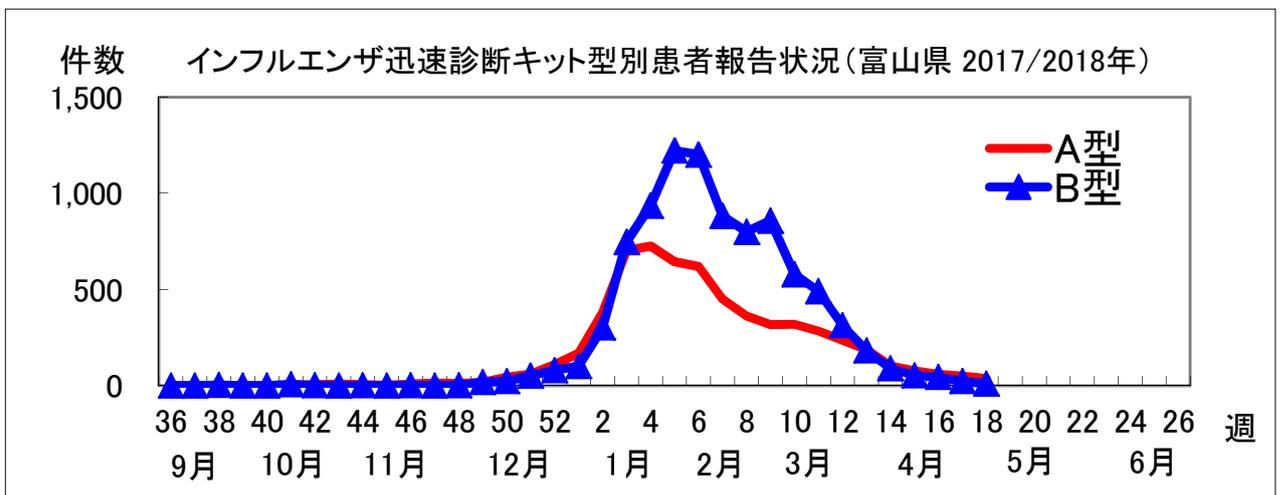
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が69.2%、B型が19.2%となっています。

### 第18週(4/30～5/6)：富山県 1.08人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	4 / 7	6	5	1	12
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	5 / 13	3	1	2	6
砺波	6 / 7	7	3	0	10
富山市	9 / 16	20	1	3	24
富山県	24 / 48 <sup>※1</sup>	36	10	6	52
富山県累計(2017年36週～)		6,005	9,020	715	15,740

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が24か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



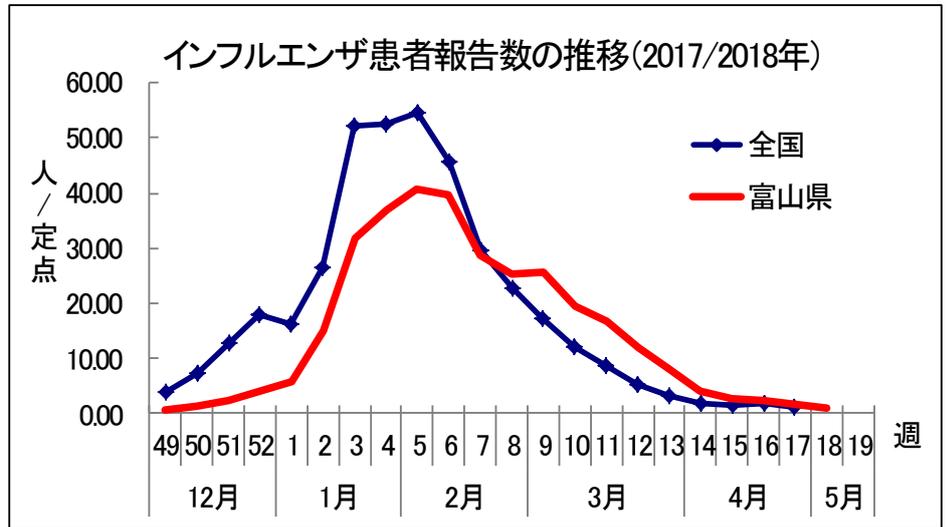


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第18週 (4/30~5/6) : 富山県 1.08 人/定点

新川 HC (1.71)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.46)、砺波 HC (1.43)、富山市 HC (1.50)

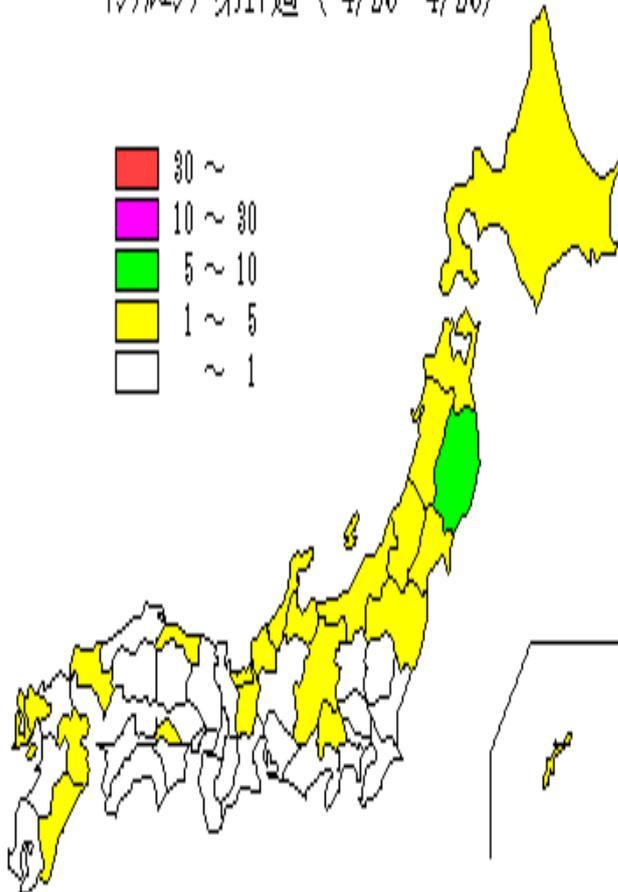
インフルエンザの流行は全国・県内とも終息に向かっていると思われます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第17週 (4/23~4/29)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.23 人となり、前週の 1.76 人より減少しました。2 県で前週より増加しています。43 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第17週 (4/23-4/29)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	3.01	滋賀県	1.31
青森県	3.71	京都府	0.52
岩手県	7.00	大阪府	0.41
宮城県	2.63	兵庫県	0.79
秋田県	3.93	奈良県	0.33
山形県	3.92	和歌山県	0.16
福島県	3.57	鳥取県	2.62
茨城県	0.35	島根県	0.61
栃木県	0.63	岡山県	0.56
群馬県	0.93	広島県	0.64
埼玉県	0.69	山口県	1.13
千葉県	0.55	徳島県	0.78
東京都	0.73	香川県	1.09
神奈川県	0.61	愛媛県	0.82
新潟県	3.34	高知県	0.13
富山県	1.56	福岡県	0.79
石川県	2.06	佐賀県	1.95
福井県	1.97	長崎県	1.00
山梨県	1.61	熊本県	0.81
長野県	1.98	大分県	1.10
岐阜県	0.55	宮崎県	1.93
静岡県	0.66	鹿児島県	0.70
愛知県	0.81	沖縄県	2.93
三重県	0.39	全国	1.23